

分 類	使用可否
一般米	可 ○
飼料米	可 ○
WCS	可 ○

水稻用一発処理除草剤

農林水産省登録 第23118号

サラブレッド KAI[®]

フロアブル

®は協友アグリ株の登録商標です。

3成分配合

ピラクロニル

オキサジクロメホン

イマゾスルフロン

サラブレッドに
新たな風!

難防除雑草に効く!



クログワイ コナギ コウキヤガラ
ナガボノウルシにも!



稲発酵粗飼料 (WCS) 用イネにも使えます!



サンケイ化学株式会社

特 長

- 高性能** ノビエを始めS U抵抗性雑草や難防除雑草に優れた効果を示す！
- 省力性** 畦から振り入れるだけ！田植え同時処理も可能！
- 安全性** 水稲への安全性が高く、使いやすい！ 移植直後からの使用が可能！



適用雑草の範囲及び使用方法

■有効成分（一般名） イマズスルフロン：1.70% オキサジクロメホン：0.57% ピラクロニル：3.80%

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	イマズスルフロンを含む 農薬の総使用回数	オキサジクロメホンを含む 農薬の総使用回数	ピラクロニルを含む 農薬の総使用回数
移植水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ、 ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、 ヒルムシロ、セリ、オモダカ、 クログワイ、コウキヤガラ、 アオミドロ・藻類による表層はく離	移植時 移植直後～ノビエ 2.5葉期 但し、 移植後30日まで	500mL /10a	1回	田植同時 散布機で施用 水口施用 原液湛水散布 又は無人 ヘリコプター による滴下	2回以内	2回以内	2回以内
直播水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ、 ホタルイ、ミズガヤツリ、 ウリカワ、セリ	稲1葉期～ノビエ 2.5葉期 但し、 収穫90日前まで						

2018年12月現在の登録内容

散布適期

雑草名	散布適期
ノビエ	2.5葉期まで
ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ	2葉期まで
ヒルムシロ	発生期まで
セリ	再生前～再生始期まで
オモダカ、クログワイ	発生前～発生始期まで
コウキヤガラ	発生始期まで
アオミドロ・藻類による表層はく離	発生前

本剤を使用した圃場の状態

1キロ粒剤（2015年）



熊本県球磨郡
[薬剤処理21日後]

ジャンボ（2016年）



鹿児島県曾於市（中干し期間中）
[薬剤処理44日後]

△ 使用上の注意事項

- 使用量に合わせ秤量し、使い切ってください。
- 使用前に容器を軽く振ってください。
- 直播水稲栽培では、稲の根が露出する条件では薬害が生じるおそれがあるので注意してください。
- 散布に当たっては、水の出入りを止め湛水状態（水深3～5cm）で本剤が水田全面にいきわたるように散布してください。本剤散布後、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。
- 浅植え、浮き苗が生じないように、代かき、均平作業及び植え付けはていねいに行ってください。未熟有機物を施用した場合は、特にていねいに行ってください。
- 軟弱な苗を移植した水田、極端な浅植えをした水田、極端な深水となった水田及び砂質土で漏水の大きな水田（減水深2cm/日を超える水田）では、薬害を生じるおそれがあるので使用しないでください。
- 著しい降雨が予想される場合には、除草効果が低下するおそれがあるので、使用を控えてください。
- オモダカ、クログワイ、コウキヤガラは発生期間が長く遅い発生のもので十分効果を示さない場合があるので、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用してください。
- いぐさ栽培予定水田では使用しないでください。
- 本剤は、その殺草特性から、いぐさ、れんこん、セリ、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用の場合は十分注意してください。
- 本剤を使用した水田の田面水は、他作物の湛水に用いないでください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にかからないようにしてください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にして使用してください。
- 特に初めて使用する場合は、異常気象の場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 本剤を無人ヘリコプターで滴下する場合は次の注意を守ってください。
 - ①滴下は使用機種の使用基準に従って実施してください。
 - ②滴下には散布装置のノズルを取り外してください。
 - ③作業中、薬液が漏れないように機体の配管その他装置の充分な点検を行ってください。
 - ④隣接する圃場に水稲以外の作物が栽培されている場合は、無人ヘリコプターによる本剤の滴下は行わないでください。
 - ⑤水源地、飲料用水等に本剤が飛散、流入しないよう十分注意してください。
 - ⑥薬剤滴下を使用した装置は十分洗浄し、薬剤タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理してください。
 - ⑦本剤の滴下を使用した無人ヘリコプターの散布装置は、水稲以外の作物への薬液散布には使用しないでください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 空容器・空袋は圃場などに放置せず、適切に処理してください。



JAグループ

農 協

全 農

経済連

全 農 は登録商標 第4702318号



サンケイ化学株式会社

本 社 鹿児島市南栄2丁目9番地 ☎ (099) 268-7588